



第57回

日本母性衛生学会総会・学術集会
共催セミナー募集要項

会期：2016年10月14日（金）・15日（土）の2日間

会場：品川プリンスホテル

会長：正岡 直樹

（東京女子医科大学八千代医療センター 母体胎児科・婦人科 教授）

第 57 回日本母性衛生学会総会・学術集会の開催にあたり

ご挨拶

謹啓

清秋の候、貴社、貴院ならびに貴団体におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。また、平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さてこのたび、平成 28 年 10 月 14 日（金）・15 日（土）の両日、東京において第 57 回日本母性衛生学会総会ならびに学術講演会を開催する運びとなりました。本会はすべての女性の健康を守り、母性を健全に発達させ、母性機能を円滑に遂行させるために、母性衛生に関する研究、知識の普及、関係事業の発展を図り、ひいては人類の健康・福祉に寄与することを目的に昭和 34 年に設立され、さらに平成 25 年 4 月からは公益社団法人として、社会により一層貢献すべく多彩な活動を展開してきております。本学術講演会は例年全国の医師、助産師、看護師、保健師らが約 2,500 名参加し、活発な議論の場となっております。東京での開催は第 45 回以来、12 年ぶりとなり、多くの学会員の参加が予想されます。一方、学術集会は本来、堅実でかつ華美を排した運営を心掛け、学会参加費でその運営を賄うべきであります。近年の社会情勢を鑑みる時、著しい困難が予想されます。つきましては本学術集会の趣旨にご賛同いただき、何卒ご支援、ご協力を賜りたくここにお願い申し上げます。

末筆ながら、貴社、貴院ならびに貴団体の益々のご発展とご繁栄をお祈り申し上げます。

謹白

平成 27 年 10 月吉日

第 57 回日本母性衛生学会総会・学術集会 会長
(東京女子医科大学八千代医療センター母体胎児科・婦人科 教授)
正岡 直樹

公益社団法人日本母性衛生学会 理事長
池ノ上 克

第 57 回日本母性衛生学会総会・学術集会 開催概要

1. 会議の名称 第 57 回日本母性衛生学会総会・学術集会
2. 会長 第 57 回日本母性衛生学会総会・学術集会
正岡 直樹
(東京女子医科大学八千代医療センター 母体胎児科・婦人科 教授)
3. 主催 第 57 回日本母性衛生学会総会・学術集会
4. 会期 2016 年 10 月 14 日 (金)、10 月 15 日 (土) の 2 日間
5. 会場 品川プリンスホテル
〒108-8611 東京都港区高輪 4-10-30
TEL: 03-3440-1111
6. テーマ 母性衛生に携わる喜び～自負と矜持～
7. 開催趣旨と目的 本学会は昭和 34 年、当時の劣悪な母子保健指標の改善を図るべく、産婦人科、小児科、歯科等各診療科の医師、保健師・助産師・看護師はじめ、関連する各職種の人々が共に学習、研究ができる場を設けるために創立されました。時を経て、時代と母性を取り巻く環境は著しく変化しましたが、母性衛生に関する研究、知識の普及、関係事業の発展を図り、人類の福祉に寄与するという目標が変わることはありません。すべての女性の健康を守り、母性の健全な発現のために貢献し、母性の機能を円滑に発揮できるように、学会を運営していきたいと考えております。
8. 参加予定人数 2,500 名
9. 主要プログラム (予定)

開催日	午前	午後
10月14日(金)	会長講演 シンポジウム 教育講演 一般口演・ポスター発表	総会 招請講演 市民公開講座 ランチョンセミナー 一般口演・ポスター発表
10月15日(土)	教育講演 シンポジウム 一般口演・ポスター発表	市民公開講座 シンポジウム ランチョンセミナー 一般口演・ポスター発表

10. 学会事務局

東京女子医科大学八千代医療センター 母体胎児科・婦人科
住所：〒276-8524 千葉県八千代市大和田新田 477-96
TEL：047-450-6000 FAX：047-458-7136
E-mail：bosei-57-2016.cb@twmu.ac.jp

11. 運営事務局

第 57 回日本母性衛生学会総会・学術集会運営事務局
株式会社日本旅行 ECP 営業部
住所：〒105-0001 東京都港区虎ノ門 3-18-19
虎ノ門マリンビル 11 階
TEL：03-5402-6401 FAX：03-3437-3944
E-mail：jsmh_2016@nta.co.jp

第 57 回日本母性衛生学会総会・学術集会
共催セミナー募集要項

- | | |
|-------------|--|
| 1. 会期 | 2016 年 10 月 14 日（金）、10 月 15 日（土）の 2 日間 |
| 2. 会場 | 品川プリンスホテル |
| 3. 日程 | 1 日目：2016 年 10 月 14 日（金）12：00～13：00（予定）
2 日目：2016 年 10 月 15 日（土）12：00～13：00（予定） |
| 4. 開催形式 | 第 57 回日本母性衛生学会総会・学術集会との共催 |
| 5. 開催概要・共催費 | |

セミナー名	予定日時	予定会場	予定席数	共催費
ランチョンセミナー①	10月14日(金)	第2会場 (プリンスホール5)	450席	1,600,000円(税別)
ランチョンセミナー②		第3会場 (メインタワー12F)	300席	1,400,000円(税別)
ランチョンセミナー③		第4会場 (メインタワー15F)	200席	1,200,000円(税別)
ランチョンセミナー④		第5会場 (メインタワー17F)	200席	1,200,000円(税別)
ランチョンセミナー⑤		第6会場 (メインタワー19F)	200席	1,200,000円(税別)
ランチョンセミナー⑥		第7会場 (メインタワー22F)	200席	1,200,000円(税別)
ランチョンセミナー⑦	10月15日(土)	第2会場 (プリンスホール5)	450席	1,600,000円(税別)
ランチョンセミナー⑧		第3会場 (メインタワー12F)	300席	1,400,000円(税別)
ランチョンセミナー⑨		第4会場 (メインタワー15F)	200席	1,200,000円(税別)
ランチョンセミナー⑩		第5会場 (メインタワー17F)	200席	1,200,000円(税別)
ランチョンセミナー⑪		第6会場 (メインタワー19F)	200席	1,200,000円(税別)
ランチョンセミナー⑫		第7会場 (メインタワー22F)	200席	1,200,000円(税別)

※上記の共催費は全て税別価格の表記となっておりますのでご承知おき下さい。

＊ランチョンセミナー共催費の主な内訳＊

【共催費に含まれる主な項目】

- ① 会場費
- ② 会場付帯設備（学術集会で使用する機材費）
- ③ 会場前看板作成費

【共催費に含まれない主な項目】

- ① 参加者用昼食弁当代

※お弁当は主催者にて統一させていただきます。¥1,620～¥2,160のお弁当（お茶付）を予定

- ② 座長・講師への謝金・宿泊交通費
- ③ 控室使用料、控室内での機材費、控室での飲食費
- ④ 当日運営人件費

※進行係、照明・サブスライド操作、お弁当・資料配布、整理券配布などは企業様にてご対応を御願い申し上げます。

- ⑤ ポスター・チラシ等印刷製作物

6. 座長・演者について 学会事務局の了承後、貴社よりご交渉下さい。
※ご予定がある場合には、申込書に記載してください。
7. お申込方法 別紙の申込書にご記入の上、下記運営事務局までメール、またはファックスでお送りください。
※採否につきましては、学術集会事務局にて決定させていただきます。
- 【運営事務局】**
第 57 回日本母性衛生学会総会・学術集会運営事務局
株式会社日本旅行 国際旅行事業本部 ECP 営業部
住所：〒105-0001 東京都港区虎ノ門 3-18-19
虎ノ門マリビル 11 階
TEL：03-5402-6401 FAX：03-3437-3944
E-mail：jsmh_2016@nta.co.jp
8. お申し込み締切日 2016 年 4 月 28 日（木）
※申込多数の際は、締切日前に受付を締め切る場合もございます。
ランチョンセミナー共催日時は、ご一任下さい。
9. お申込み後のスケジュール 2016 年 5 月下旬頃、採否通知と請求書を書面にてお送りいたします。
※振込手数料は貴社にてご負担ください。

※追加飲食、備品、弁当配布要員など「別途有料追加」となる手配のご希望有無や実施詳細は採用企業様にお送りする「共催セミナー手引

き」にて運営事務局よりご案内いたします。

※有料追加となる手配の際、実費のほかに所定の手配手数料 10%を頂戴いたします。

10. 共催費振込先

〔金融機関名〕 千葉銀行 大和田支店

〔店番〕 035

〔口座番号〕 (普) 3423384

〔口座名義〕

第 57 回 日本母性衛生学会 会長 正岡 直樹

(ダイコジ ユウナカイ ニホンボセイセイカガクカイ カイチョウ マサカ ナキ)

振込期限：2016 年 7 月 29 日 (金)

11. その他ご案内事項

(1) 企業活動と医療機関等の関係の透明性ガイドラインについて

製薬企業の活動における医療機関等との関係の透明性・信頼性向上のため、医療機関及び医療関係者等に対する研究費、寄附、交流等の支出に係る情報を製薬企業が自社のウェブサイトで公開することに伴い、各社が当学術集会に対して行う協賛費用の支払いに関し、各社ウェブサイトで公開されることに同意します。

(2) お申し込み後のキャンセルによる返金はいたしかねます。

(3) 領収書は銀行の振込控えを以て代えさせていただきます。

(4) 期日までにご入金がない場合、協賛取消とさせていただく場合がございます。

第 57 回日本母性衛生学会総会・学術集会 運営事務局宛

FAX : 03-3437-3944

E-mail : jsmh_2016@nta.co.jp

第 57 回日本母性衛生学会総会・学術集会
共催セミナー申込書

予定日時	予定会場		予定席数	共催費(税別)	申込番号
10/14(金)	第2会場	プリンスホール5	450席	1,600,000円	①
	第3会場	メインタワー12F	300席	1,400,000円	②
	第4会場	メインタワー15F	200席	1,200,000円	③
	第5会場	メインタワー17F	200席	1,200,000円	④
	第6会場	メインタワー19F	200席	1,200,000円	⑤
	第7会場	メインタワー22F	200席	1,200,000円	⑥
10/15(土)	第2会場	プリンスホール5	450席	1,600,000円	⑦
	第3会場	メインタワー12F	300席	1,400,000円	⑧
	第4会場	メインタワー15F	200席	1,200,000円	⑨
	第5会場	メインタワー17F	200席	1,200,000円	⑩
	第6会場	メインタワー19F	200席	1,200,000円	⑪
	第7会場	メインタワー22F	200席	1,200,000円	⑫

※上記の共催費は全て税別価格の表記となっておりますのでご承知おき下さい。

第 57 回日本母性衛生学会総会・学術集会において、以下のとおり開催いたしたく申し込いたします。

※上記表の申込番号をご記入ください。第 2 候補まで承ります。

第 1 候補 (申込番号)

第 2 候補 (申込番号)

予定テーマ

予定座長名 (氏名・所属)

予定演者名 (氏名・所属)

貴社名

部署名

所在地 〒

ご担当者名

TEL :

FAX :

E-mail :

第 57 回日本母性衛生学会総会・学術集会

予算計画書

(2015 年 10 月 1 日現在)

(単位：円)

1: 収入

科目	予算	単価	人数・募集数	摘要
1 参加費	¥21,100,000	¥2,000 ¥10,000 ¥5,000 ¥12,000 ¥15,000	450 650 100 600 400	【事前】学生 【事前】一般会員 【当日】学生 【当日】一般会員 非会員
2 懇親会費	¥750,000	¥15,000	50	
3 寄付金	¥5,000,000			
4 展示会出展料	¥8,640,000	¥216,000	40	基礎小間
5 プログラム広告	¥1,620,000	¥216,000 ¥108,000 ¥108,000 ¥75,600 ¥43,200	1 1 1 10 10	表4 表2 表3 後付1P 後付1/2P
6 共催セミナー	¥16,848,000	¥1,728,000 ¥1,512,000 ¥1,296,000	2 2 8	ランチョンセミナーA ランチョンセミナーB ランチョンセミナーC
7 補助金	¥3,000,000			学会補助
収入合計	¥56,958,000			

2: 支出

科目	予算	小計	摘要
1 企画制作費	¥16,621,000	¥1,130,000 ¥7,500,000 ¥2,352,500 ¥5,638,500	広報費 機材・備品・会場関係費 人件費 業務委託費
2 会場費	¥23,000,000		品川プリンスホテル
3 懇親会費	¥3,000,000		会場費、飲食費
4 行事記念品代	¥250,000		座長記念品等
5 旅費交通費	¥3,000,000		招待旅費、関係者宿泊費等
6 報酬・謝礼	¥3,000,000		講演者謝金
7 会議費	¥1,000,000		会議会場費・関係者弁当
8 事務消耗品費	¥700,000		大会印、文具、ネームカード等
9 通信運搬費	¥500,000		ポスター・趣意書等送付
10 印刷費	¥3,000,000		ポスター・チラシ・趣意書・手引き等
11 雑費その他支出	¥2,887,000		礼状
支出合計	¥56,958,000		